

科目名 (科目番号)	高齢者の福祉 (時間割参照)	教員名 椎名清和	学科等	理学療法	選択	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	本キャンパス	
授業概要	高齢者福祉の基本理念や制度の概要を学びます。その際、制度を覚えるだけでなく、超高齢社会のわが国において、長寿を素直に喜べるようになるために必要なしくみについて考察していきます。授業は、教科書の内容を補足するためにパワーポイントを用いて進める予定です。また、厚生労働省や自治体のホームページなどを参照しながら、授業を進めることがあります。						
目的・目標	目的：高齢者の生活を支えるために必要な事柄を知り、福祉職等と協働して理学療法を実践できる。 目標：高齢者の生活を支えている諸制度について、その概要を説明できるようになる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション 人生における高齢期	到達目標:理学療法士が福祉サービスの概要を理解することの意義を説明できる。 学習内容:『授業計画』等の活用による授業概要や資料の閲覧方法の確認 学習内容:映像資料の視聴に基づく医療と福祉の連携等に関する考察				
	2	高齢者の所得保障	到達目標：年金保険の概要を説明することができる。 到達目標：生活保護制度の概要を説明することができる。 学習内容：年金保険の概要、生活保護法の概要				
	3	高齢者の医療保障	到達目標:後期高齢者医療制度の概要を説明することができる。 到達目標:高齢者に対する医療の現状や課題を説明できる。 学習内容:国民健康保険、健康保険、後期高齢者医療制度				
	4	高齢者福祉の法体系	到達目標：老人福祉法と介護保険法の関係を説明できる。 到達目標：老人福祉施設について説明できる。 学習内容：老人福祉法、〈高齢者医療確保法〉、介護保険法				
	5	介護保険制度のしくみ(1)	到達目標：介護保険制度のしくみを説明できる。 到達目標：介護支援専門員や利用のプロセス等を説明できる。 学習内容：介護保険制度の基本的なしくみ				
	6	介護保険制度のしくみ(2)	到達目標：居宅サービスや地域密着型サービスの具体的内容を説明できる。 到達目標：介護保険施設について説明できる。 学習内容：介護保険制度におけるサービスの具体的内容				
	7	認知症高齢者への支援(1)	到達目標：〈高齢者虐待防止法〉の概要を説明できる。 到達目標：高齢者虐待やその対策の現状を説明できる。 学習内容：高齢者虐待への対応				
	8	認知症高齢者への支援(2)	到達目標：成年後見制度等の概要を説明することができる。 到達目標：認知症の人の地域生活をイメージすることができる。 学習内容：成年後見制度、日常生活自立支援事業				
成績評価の方法・基準	試験の成績(100%)により評価する(対面・オンライン共通)。 なお、再試験は実施しません。						
教科書	高齢者福祉 第2版	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編			中央法規		
参考図書	高齢社会白書(最新版)	内閣府					
教員からのメッセージ	社会保障や社会福祉の制度を理解することは、専門職としてだけではなく、一人の「生活者」である皆さんにとっても重要なことです。自らの生活と関連づけて考えるようにしてください。現在の制度を理解するだけでなく、今後の制度についても思いをはせられるようになります。新たなサービスを模索・提案することも対人援助職の職責の一つだと思います。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。						